

# Phone(2) サステナビリティ報告書

## サステナブルな素材による製造

Phone(2)は、プラスチック、アルミニウム、スチール、スズ、銅など、スマートフォン重量の20%に相当する部品53点でバイオ素材・リサイクル素材を使用しています。

## 低カーボンフットプリント

Nothing Phone(2)のライフサイクルカーボンフットプリントは53.45 kg CO<sub>2</sub>e。いっそうパワーを増したデバイスでありながら、カーボンフットプリントはPhone(1)よりも8.6%減を達成<sup>1</sup>。再生可能エネルギーと環境に配慮した材料の採用が功を奏しました。



## 環境に配慮したパッケージ

パッケージはプラスチックフリーでリサイクル素材を原料とする繊維を60%以上使用し、FSCミックス認証を取得しています。

## グリーンケミストリーの推進

Phone(2)はポリ塩化ビニル(PVC)、臭素系難燃剤(BFR)、多環芳香族炭化水素(PAH)、鉱物油などの有害物質を一切使用していません<sup>2</sup>。

1. カーボンフットプリント算定値は第三者機関が検証したライフサイクル評価に基づくものです。  
 2. ケーブルのジャケット部で使用している多環芳香族炭化水素(PAH)は、ベンゾ[a]ピレン、ベンゾ[a]ピレン、ベンゾ[a]アントラセン、ベンゾ[b]フルオランテン、ベンゾ[j]フルオランテン、ベンゾ[k]フルオランテン、クリセン、ジベンゾ[a,h]アントラセン、ベンゾ[g,h,i]ペリレン、インデノ[1,2,3-c,d]ピレン、フェナントレン、ピレン、アントラセン、フルオランテン、ナフタレンなどの化学物質が該当します。パッケージで使用している鉱物油は鉱物油芳香族炭化水素(MOAH)です。(1~7種類の芳香族環で構成される)およびMOSHです(C16-C35)。

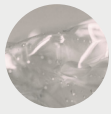
# Phone(2)は、内側も外側も、 環境に配慮した材料で作られています



ミッドフレーム、電源ボタン、音量ボタンには100%リサイクルアルミニウムを使用



メインサーキット回路で100%リサイクルの銅箔を使用



プラスチック部品の80%以上でリサイクルプラスチック、バイオプラスチックを採用



9枚の基板で100%リサイクルのスズはんだペーストを使用



スチール打ち出し部品28か所の90%以上でリサイクルスチールを使用



パッケージの60%以上で再生繊維を使用



1. 当社が使用するリサイクルプラスチックはポストコンシューマーリサイクルプラスチックで、リサイクル素材の含有率は35%から80%です。
2. 当社が使用するバイオベースのプラスチックは、生物由来のプラスチックを25%から40%使用しています。
3. 当社が使用するリサイクルスチールは、リサイクル素材の含有率90%から100%のものを採用しています。





● リサイクル素材、バイオベースのプラスチックで製造した部品

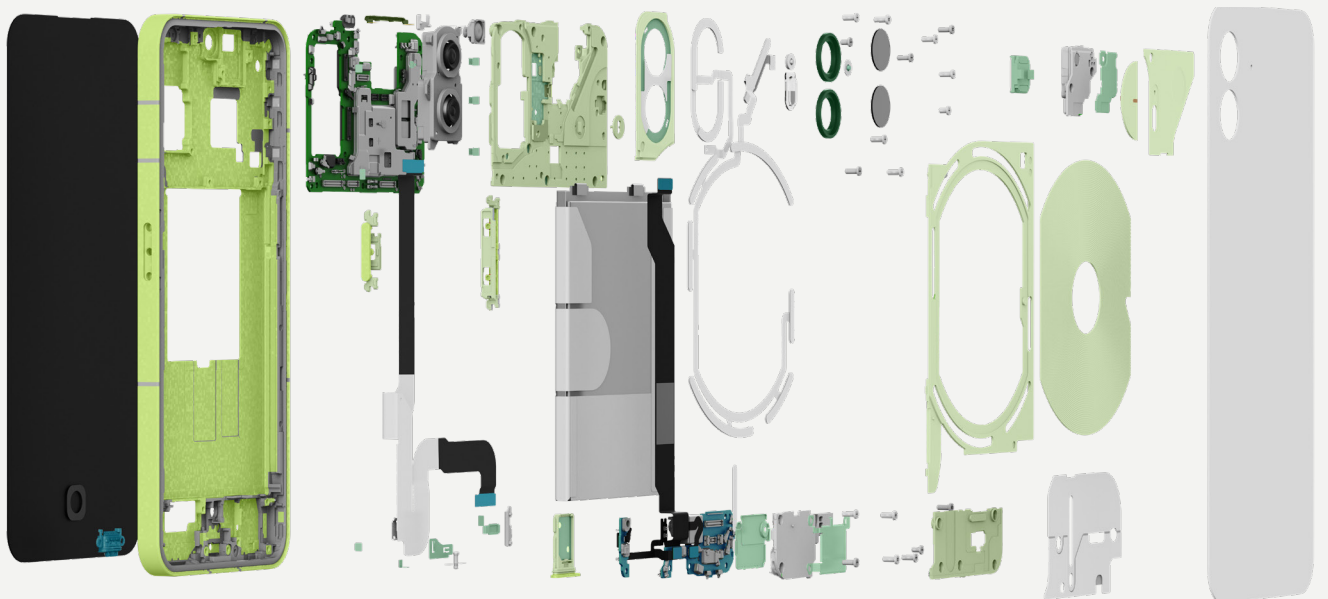
● リサイクルアルミニウムで製造した部品

● リサイクルスチールで製造した部品

● リサイクルしたスズを含む部品

● リサイクルした銅やスチールも材料として使用しています

注: サイズが小さいため、サステナブルな材料で製造した部品の中には本グラフに表示されていないものがあります。



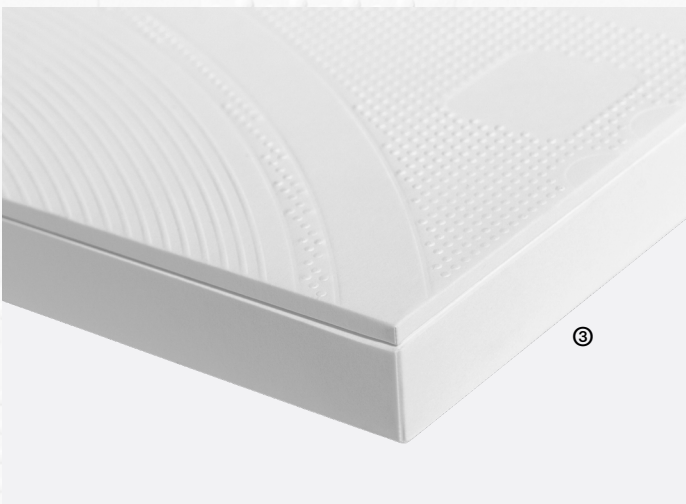


# パッケージ

Phone(2)のパッケージはプラスチックを一切使用していません。\*  
Phone(1)からの改善点は以下のとおりです：

1. 外箱のラミネートフィルム、ラベル、ワイヤーカードの取りやめ
2. 保護フィルムはPLAプラスチックフィルムの代わりにパーチメント紙を使用
3. 内箱の貼付用に使用していたビニールテープの代わりに紙テープを使用
4. 開封帯はPET素材の代わりに紙素材を使用

FSC ミックスラベルとは、責任ある木質資源を使用したFSC認証の材料、リサイクル素材、FSC認証に従って管理した木材を原料とする素材をミックスして作られたパッケージに与えられるラベルです。

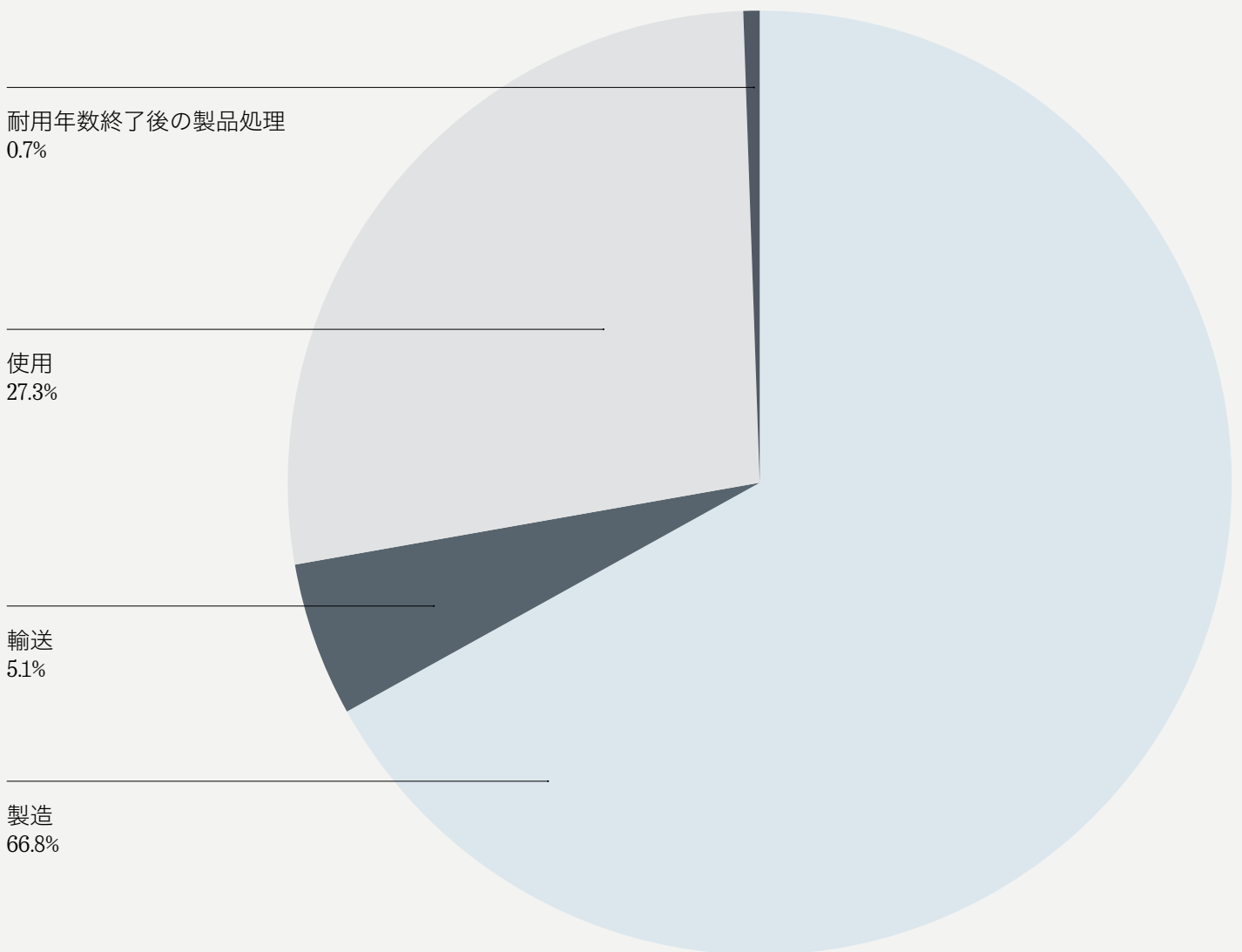


\*成分が製造元の商標で守られ、公表されていないため、インク、コーティング剤、接着剤はプラスチックフリーの対象外です。

# カーボン フット プリント

Phone(2)のカーボンフットプリントは53.45kg CO<sub>2</sub>eです。

当社ではカーボンライフサイクル評価を実施し、当社製品の温室効果ガス排出量を削減して、再生可能材料、リサイクル材料、環境に配慮したエネルギー源を探索する対策を明らかにしています。こうした対策はすべて、環境に与える影響を削減するという当社の目標によるものです。





# グリーンケ ミストリー の推進

規制物質の管理については当局よりも厳格な規制を遵守しているとの自負を持ち続けています。当社ではRoHS指令、REACH規則、POPs(残留性有機汚染物質)、およびその他国内規制制度に対応するよう、Nothing Restricted Substance Management Standards(QMBZ-0301)を改定しました。当社ではケーブルのジャケット部でPVCおよび多環芳香族炭化水素(PAH)を、パッケージでは鉛物を、また、臭素系難燃剤(BFR)の使用を率先して禁止しています。







当社の環境に関する持続可能性イニシアティブについて、  
詳細はこちらのページをご覧ください  
[nothing.tech/pages/sustainability](https://nothing.tech/pages/sustainability)